

島根事務所 井田 耕一郎

せんだん通信をご覧の皆さま、初めまして、中国四国厚生局島根事務所の井田と申します。

私は平成28年4月から島根事務所に勤務して約1年が経ちました。松江市に住み始めて色々と生活に慣れてきたので、松江市ではどんな生活なのか感じたままをお話させていただきます。

まず、通勤時間が短い！広島では片道1時間ほどかかっていましたが、今は歩いて15分です。電車で本を読む時間はなくなりましたが、朝ゆっくり起きて、公園の中を水鳥を眺めながら散歩感覚で通勤できるのは、かなり気持ちいいものです。また、一度財布を家に忘れて出勤したことがありましたが、昼休憩にすぐに取りに帰れたりもしました。

松江市内では、いろいろなお店が揃っています。大手スーパーや、大手ファストフード、ドラッグストアなど様々なお店が揃っており生活に不便することはあまりありません。特に食事に関して、私は基本外食派なのですが、徒歩圏内に弁当屋、うどん屋、スパゲティー屋、トンカツ屋、ラーメン屋、定食屋、カレー屋、回転寿司等があり、大変助かっています。毎日何を食べようか悩むほどです。

心強いと感じたのは、松江市内は1時間以内に行ける空港が2カ所（出雲空港、米子空港）あり、東京へのアクセスが非常に便利なことです。飛行機を使えば、松江市内から東京まで約3時間で行くことができます。

また、道路交通網も整備されつつあり、中国地方各地へのアクセスも非常に便利だと感じました。広島で会議があるときにお世話になっている広島松江間の高速バスは、毎時1～2便運行しており、こちらも約3時間で到着できます。岡山に行くのはJRの特急やくもがお勧めです。1日15往復もあり乗り換えなしで松江から岡山に行くことができ、新幹線で乗り継げば京阪神まで3時間半ほどで行けます。

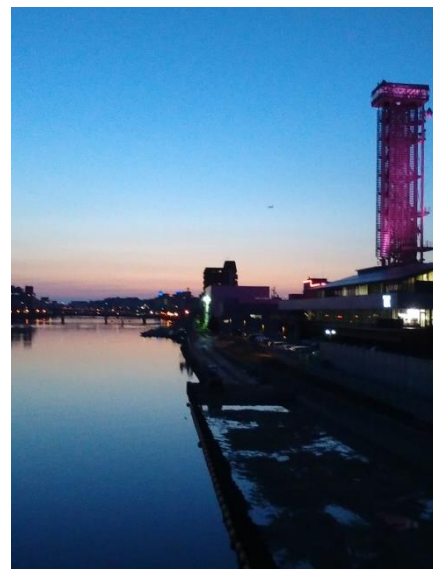
そして、市外へのアクセスだけでなく、市内のアクセスも良く市内を回るバスが充実しています。観光地などは専用のバスも出ているので、簡単に目的地に行くこともできます。

ただ、さすがに松江もいいところばかりでなく、不便なところも少しあります。先ほど東京、山陽方面へのアクセスは便利だと書きましたが、県内出張をする中で県西部への出張はちょっと大変です。JRが充実していないため車での移動となるのですが、高速道路が部分的にしか完成していないため、益田まで片道約4時間かかります。1件の仕事のために1日がかかりということになり、時間と仕事量を考えたときのコスパが悪すぎます。この点、山陰自動車道の全線開通を切に願います。

あと、「弁当忘れても傘忘れるな！」つまり、毎日雨か曇りばかり、という独特の気候にも気分が滅入ります。特に冬場は日照時間が短く、山陽側でみられるカラッとした冬晴れと呼ばれる日はほとんどありませんでした。お日様のにおいがする布団で寝たかったものです。

まとめとして、私は松江に住み、勤務してみて良かったなと思っています。広島で勤務していると、街自体に刺激があって楽しいと思う反面、日々の仕事で身を削られる場所であると思うときが時々あります。松江では適度に自分の時間が取れ、オン・オフともに人間的に成長しやすい環境だと思いました。

あとどれくらいここに居られるかわかりませんが、少しでもこの歴史と自然に満たされた水の都松江の街を味わっておこうと考えています。



くにびき大橋からみる松江の日の入り